

新型コロナウイルスの感染予防について (ご注意いただきたいこと)

介護が必要な高齢者の方に、安心して介護サービスを受けていただくことは、とても大切なことです。しかし、施設のなかで過ごされるなかで新型コロナウイルスの感染を拡大してしまう恐れもあります。安心して介護サービスの利用を続けていただくために、次のような点へのご配慮をお願い致します。

1. 次のような症状がみられる場合は、来所を控えて、症状が続くときには、かかりつけ医または帰国者・接触者相談センターに連絡してください。

- ・ ここ数日で、咳・くしゃみ・鼻水・のどの痛みなどの呼吸器症状が出はじめた。
(特に咳には要注意)
- ・ 37.5℃以上の熱がある。
- ・ ここ数日で、急に身体が“だるく”なったり、元気がなくなったり、食欲が落ちたり、身体を動かすのが億劫になっている。

2. マスク等を使用される際は、次のような点にご注意ください。

- ・ 使用したマスクや手袋は、きれいに見えても「表面が汚れている」と考えて下さい。
- ・ マスクを着けたら、マスクの表面にはさわらないよう注意してください。マスクの表面に触れてしまったときは、手洗い・アルコール消毒を心掛けてください。
- ・ マスクを脱ぐときは、なるべくマスクの表面に触れず、ヒモを持って耳から外すようにしてください。
- ・ 手袋を外すときも、なるべく手袋の表面に触れないで、手首の方から裏返すようにして脱いでください。

3. 感染を予防するためには手洗いが最も大切です。次の4つの場面で、手洗いをお願いいたします。

- ① ご利用者の身体に触れる前
- ② ご利用者の咳やくしゃみの“しぶき”がかかった可能性がある場合
- ③ ご利用者に身体に触れたあと(他の方に触れる前に)
- ④ ご利用者の持ち物や、ご利用者の部屋の寝具など周りの物に触れた後

**裏面に手洗いとアルコール消毒の仕方をご紹介します。
参考にしてください。**



©2020 一般社団法人日本老年医学会, 公益社団法人全国老人保健施設協会

